

平成20年度病虫害発生予報第10号(1月予報)

<お知らせ> トマト黄化葉巻病の防除に関するお知らせがあります(裏表紙参照)。

今月のトピックス

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

まるはん 円斑病 (パッションフルーツ)

学名 : *Septoria passifloricola*



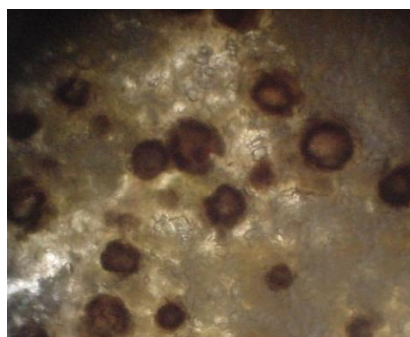
発病葉



発病果実



病斑の拡大



柄子殻



柄胞子

生態と被害

本病は果実、葉、茎に発生する。初めオリーブ色～単褐色の小斑点を生じ、拡大すると2～10mmの円斑～不整円斑となる。葉では病斑の周囲が黄化し、多発すると黄化・落葉する。果実では小斑点が融合して大型の不整形斑となることもあるが、果実内部にまで症状が現れることはない。病斑部には肉眼でも観察できる大きさの柄子殻を形成し、柄子殻の内部に $18 \times 2 \mu\text{m}$ 程度の無色で糸状の柄胞子を形成する。菌は病斑部の外、土壌中などに生息し、降雨などにより伝搬するため、発生は露地栽培で多く施設内では少ない。

☆ 予報の見方 ☆

- 1) 発生予察情報は、前月の調査に基づき発生程度が「並」以上の病虫害を中心に掲載しています。「やや少」以下の病虫害については通常掲載していません。
- 2) 「発生程度」は平年との比較を示しています。そのため、毎年その月で高い数値が続いた場合には、その月の「発生程度」は密度が高くて「並」として発表されます。前月との多少の比較はグラフを参考にしてください。